



Location Information SNS System.

位置情報SNS構築システム

設置マニュアル

このたびは、位置情報SNS構築システムをご利用いただき、
誠にありがとうございます。

本マニュアルでは、主にシステムの設置について説明しています。
尚、内容はバージョンアップなどにより予告なく変更される場合があります。

1. インストール手順

1-1.圧縮ファイルの解凍

1-2.設定ファイルの編集

1-3.ファイルのアップロード

1-4.データベースの初期化

2.インストール後の設定手順

2-1.システム設置後の設定

2-2.管理画面へログイン

2-3.SSLの導入について

3. その他

3-1.Twitter・Facebookの設定

3-2.エラー対処方法

3-3.アカウントロック機能について

3-4.インフォメーション

3

3

4

5

8

10

11

12

14

15

16

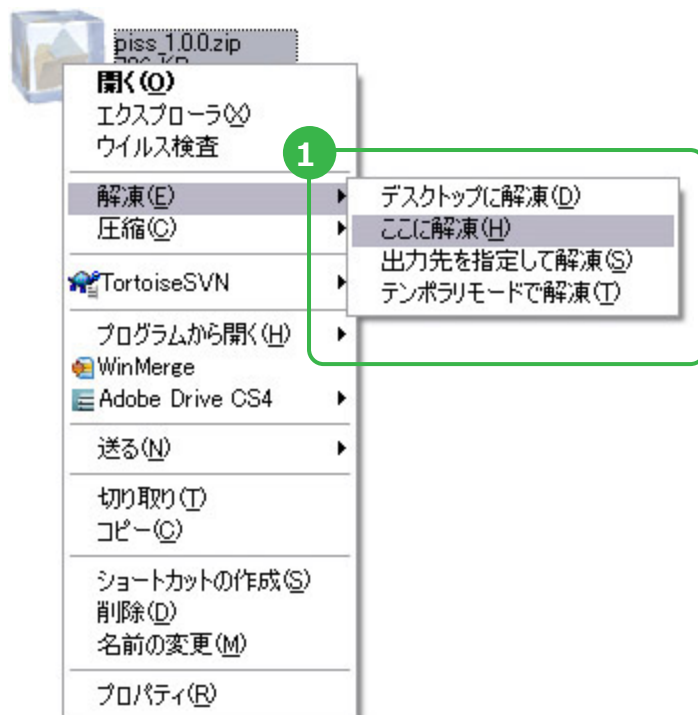
16

16

17

1-1.圧縮ファイル(ZIP形式)を解凍

ダウンロードしたパッケージのZIPファイル「[piss_0.0.0.zip](#)」を解凍ソフトで解凍します。
ZIPファイル名についている数字は製品のバージョンとなっています。



- 1 「[piss_0.0.0.zip](#)」を選択し、右クリックします。
「[解凍](#)」からファイルの解凍先を選択します。

1-2.設定ファイルを編集

設置先の環境に合わせて、各種設定ファイルを書き換えます。

データベースの設定ファイル「./custom/extends/sqlConf.php」をテキストエディタで開きます。

```
1 <?php
2
3
4 /*****
5  ** SQL DATABASE 用 定義 **
6  *****/
7
8 $SQL                               1 = true,           // SQLを用いるかどうかのフラグ
9 $SQL_SERVER                       = 'localhost';       // SQLのサーバ
10 // $SQL_PORT                       = '3456';
11
12 // SQLデーモンのクラス名
13 $SQL_MASTER                       2 = 'SQLiteDatabase';
14 // $SQL_MASTER                       = 'MySQLDatabase';
15
16 $DB_NAME                          3 = 'piss';          // データベース名
17 $SQL_ID                           = 'root';           // データベース管理ユーザーID
18 $SQL_PASS                         = '';                // データベース管理ユーザーPASS
19
20 $TABLE_PREFIX                     = '';
21
22 $CONFIG_SQL_FILE_TYPES = Array('image','file');
23
24 //the 128 bit key value for crypting
25 $CONFIG_SQL_PASSWORD_KEY = 'abcdeabcdeabcdea'; 4
26
```

1 「\$SQL_SERVER='localhost」は、サーバー側の設定に応じて変更してください。

2 「SQLデーモンのクラス名」より、データベースを選択します。

標準ではSQLiteが選択されており、そのままSQLiteをご利用される場合は本項2、及び3について設定を行う必要はありません。MySQLを選択する場合のみ以下の作業を行って下さい。

設定するデータベースの先頭にあるコメントアウト「//」を外します。

デフォルトでは『SQLite』に設定してありますので、先頭にコメントアウト「//」を記述して無効にします。

【初期設定】

```
$SQL_MASTER = 'SQLiteDatabase';
// $SQL_MASTER = 'MySQLDatabase';
```



【変更後の設定】

```
// $SQL_MASTER = 'SQLiteDatabase';
$SQL_MASTER = 'MySQLDatabase';
```

これで、「MySQLDatabase」データベースに変更されました。

3 データーベースに応じて、データベース名、管理ユーザーID、管理ユーザーPASSを設定します。

【初期設定】

データベース名：'piss'

管理ユーザーID：'root'

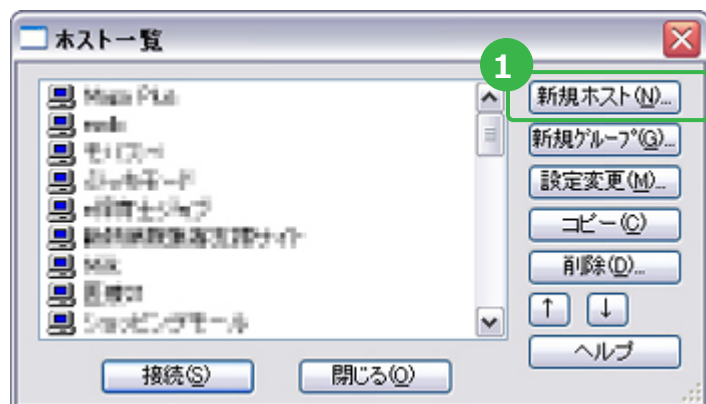
管理ユーザーPASS：''

※SQLiteに設定してある場合、ID、パスの設定は必要ありません

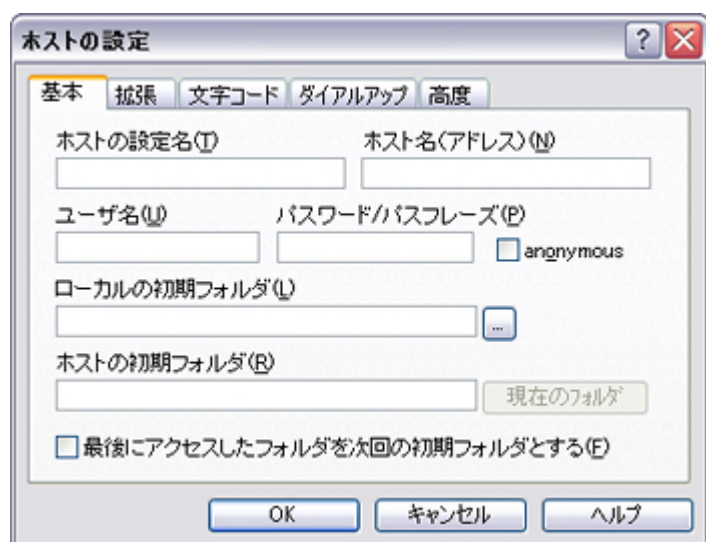
4 MySQLはパスワード保存の暗号化に対応しています。必要に応じて「暗号キー」を16桁の英数字で編集ください。

1-3.ファイルのアップロード（1）

FTPクライアントツールを利用し、パッケージファイルをサーバーにアップロードします。
フリーソフト「FFFTP」を使用してのアップロード方法を説明します。



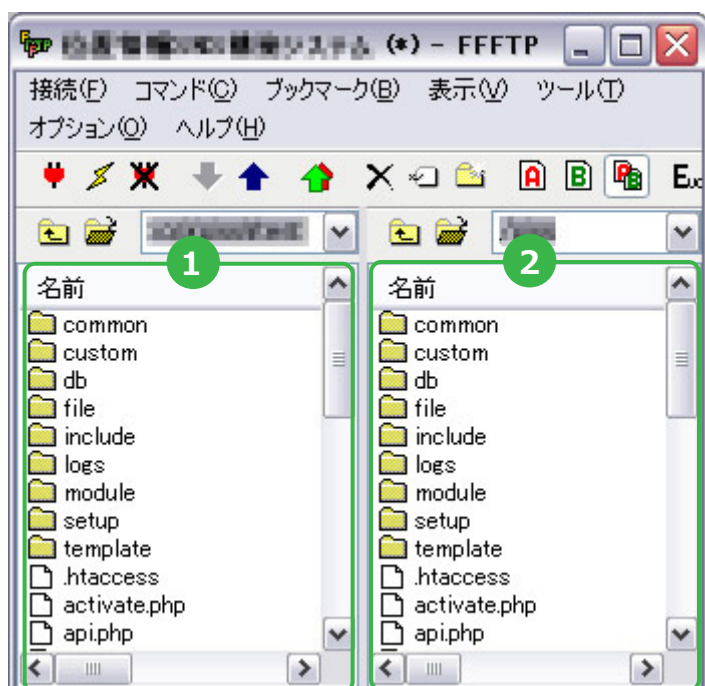
- 1 FFTPアイコンをクリックすると、ホスト一覧が表示されますので、右横にある「新規ホスト」をクリックします。



- 2 「ホストの設定」画面にあるインデックス「基本」より、FTPアカウントを入力し「OK」ボタンをクリックすると、FTPサーバーに接続されます。

※ローカルの初期フォルダ（ファイルの保存先）を設定しておくと、アップロード・ダウンロード時に便利です。

1-3.ファイルのアップロード (2)

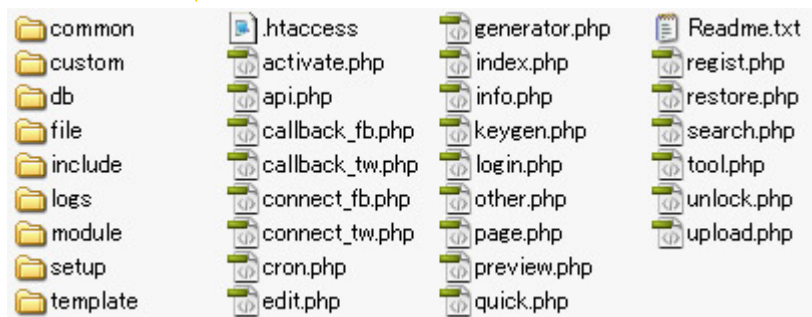


1 画面の左側は、ファイルの保存先が表示されます。

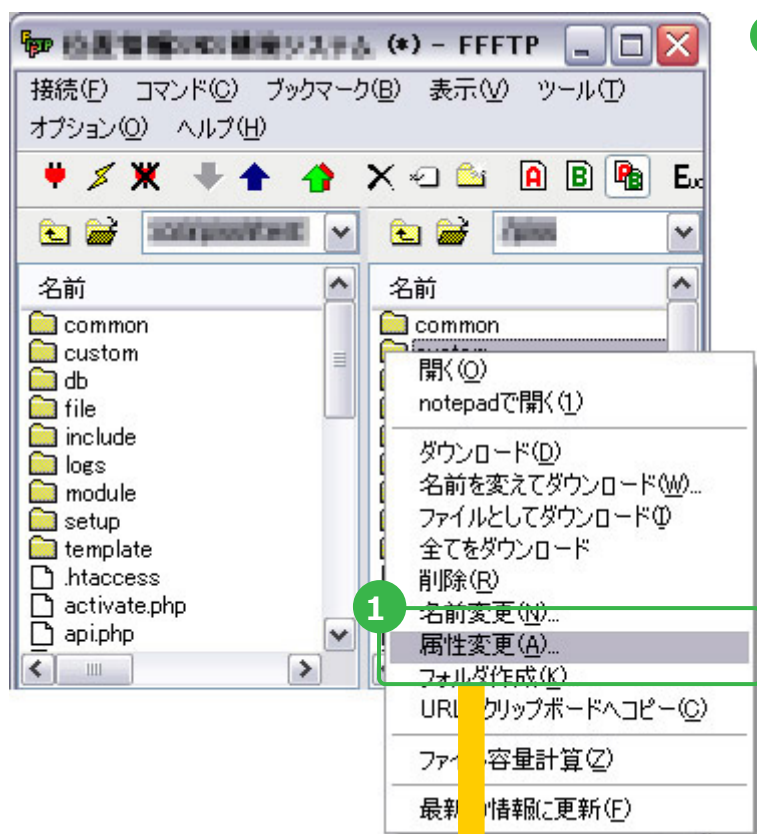
2 画面の右側は、FTPサーバーにアップロードされたファイルが表示されます。

保存先のファイルを全て選択し、ドラッグ&ドロップでファイルをアップロードします。

アップロードするファイルの一覧です。

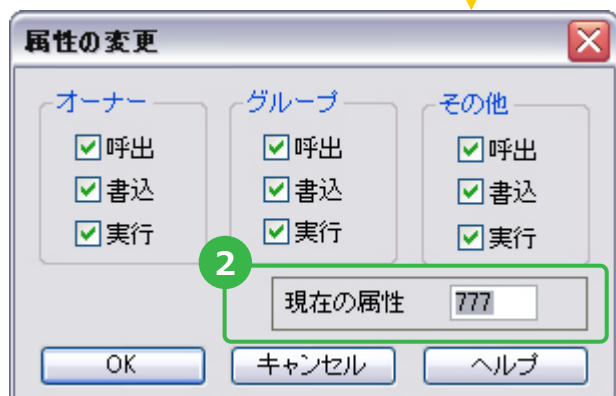


1-3.ファイルのアップロード (3)



- 1 画面の右側にあるアップロードされたファイルのパーミッションを変更します。

変更するファイルを選択し、右クリックで、「属性の変更」をクリックします。



- 2 「属性の変更」画面が表示されますので、「現在の属性」欄に下記の数字を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

./file/ →777
./file/以下にある全て →777

./logs/ →777
./logs/以下にある『*.log』全て →666

./db/tdb/ →777
./db/tdb/以下にある全て →777
./db/tdb/common/以下にある『*.csv』全て→666
./db/tdb/follow/以下にある『*.csv』全て→666
./db/tdb/items/以下にある『*.csv』全て→666
./db/tdb/module/以下にある『*.csv』全て→666
./db/tdb/super_user/以下にある『*.csv』全て→666
./db/tdb/system/以下にある『*.csv』全て→666
./db/tdb/user/以下にある『*.csv』全て→666
./db/tdb/template/以下にある『*.csv』全て→666

1-4.データベースの初期化（1）

データベースの作成

サーバー上に、データベースを作成します。

データベースの作成は、設置環境によって異なりますので、サーバーのマニュアルを参照ください。
照合順序には、「utf8」を指定して下さい。

「./custom/extends/sqlConf.php」にてデータベース名を「piss」とした場合。（→P.4参照）
CREATE DATABASE piss DEFAULT CHARACTER SET utf8 COLLATE utf8_bin;

上記SQLを実行していただくことで、データベースが作成されます。

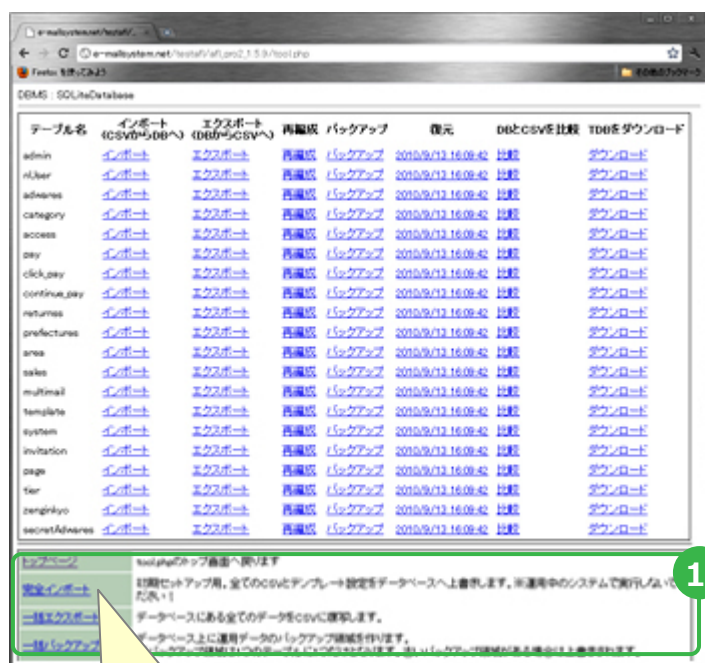
ブラウザより「http://[設置先](#)/tool.php」にアクセスし、データベースの初期化を行います。



- 1 ログインフォームが表示されますので、初期設定パスワード「admin」を入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。

<デフォルトのアカウント>
パスワード : admin

1-4.データベースの初期化（2）



完全インポート

一括エクスポート

2



- 1 ページの最下部にある「**完全インポート**」をクリックします。

※サーバーの状況により、非常に時間が掛かる場合があります。

※SQLiteご利用時は5分～15分以上かかる場合があります。

- 2 「<http://設置先/index.php>」にアクセスしてシステムのトップページが正常に表示されていればインストールの完了です。

※「tool.php」はご利用後、必ずサーバー上から削除して頂くようお願い致します。

※SQL導入後「./tdb/以下のデータ」等は削除して頂くか、パスワード設定を管理者様の責任で行って頂くようお願い致します。

2.インストール後の設定手順

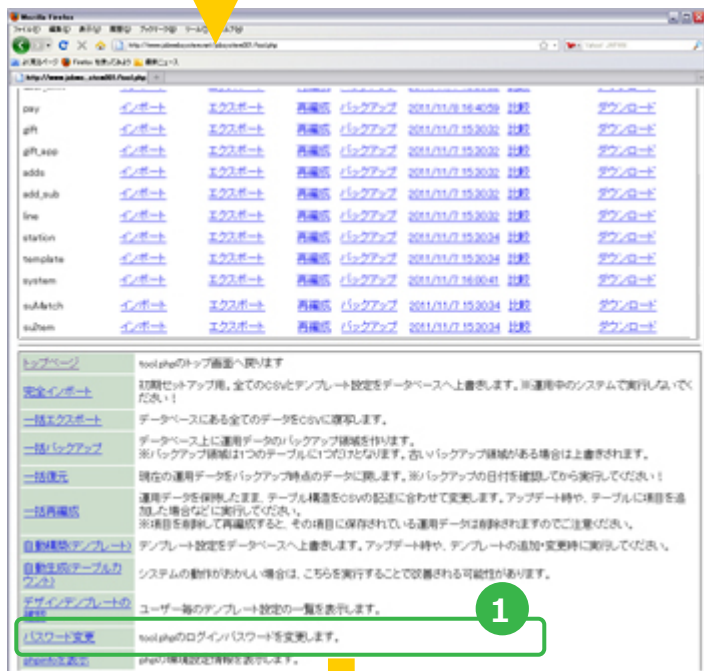
ここからは、サイトを運営するにあたっての設定手順についての説明です。

- 2-1.システム設置後の設定
- 2-2.管理画面へログイン
- 2-3.SSLの導入について

2-1.システム設置後の設定

ツールのログインパスワードを変更する

まずは、<http://設置先のURL/tool.php>にアクセスします。



項目	インストール	インストール	再確認	バックアップ	2011/11/17 15:00:00	比較	ダウンロード
pay	インストール	インストール	再確認	バックアップ	2011/11/17 15:00:00	比較	ダウンロード
gift	インストール	インストール	再確認	バックアップ	2011/11/17 15:00:00	比較	ダウンロード
gift.asp	インストール	インストール	再確認	バックアップ	2011/11/17 15:00:00	比較	ダウンロード
adds	インストール	インストール	再確認	バックアップ	2011/11/17 15:00:00	比較	ダウンロード
add_sub	インストール	インストール	再確認	バックアップ	2011/11/17 15:00:00	比較	ダウンロード
line	インストール	インストール	再確認	バックアップ	2011/11/17 15:00:00	比較	ダウンロード
station	インストール	インストール	再確認	バックアップ	2011/11/17 15:00:00	比較	ダウンロード
template	インストール	インストール	再確認	バックアップ	2011/11/17 15:00:00	比較	ダウンロード
system	インストール	インストール	再確認	バックアップ	2011/11/17 15:00:00	比較	ダウンロード
suArch	インストール	インストール	再確認	バックアップ	2011/11/17 15:00:00	比較	ダウンロード
suItem	インストール	インストール	再確認	バックアップ	2011/11/17 15:00:00	比較	ダウンロード

- トップページ
- 完全インストール
- 一括インストール
- 一括バックアップ
- 一括復元
- 一括再確認
- 自動バックアップ(デフォルト)
- 自動バックアップ(オプション)
- デフォルト設定の一覧
- パスワード変更**
- ヘルプ

tool.phpのトップ画面へ戻ります

初期セットアップ用。全てのCSVにデフォルト設定をデータベースへ上書きします。※運用中のシステムで実行しなすべからず。

データベースにある全てのデータをCSVに書き出します。

データベース上に運用データのバックアップ領域を作ります。
※バックアップ領域は1つのデータベースにつき1つになります。古いバックアップ領域がある場合は上書きされます。

現在の運用データをバックアップ時点のデータに戻します。※バックアップの日付を確認してから実行してください。

運用データを保持したまま、テーブル構造をCSVの記述に合わせて変換します。アップロード時や、テーブルに項目を追加した場合などに実行してください。

※項目を再帰して再確認すると、その項目に保存されている運用データは削除されますのでご注意ください。

デフォルト設定をデータベースへ上書きします。アップロード時や、デフォルトの追加・変更時に実行してください。

システムの設定が不明な場合は、こちらを実行することで改善される可能性があります。

ユーザー毎のデフォルト設定の一覧を表示します。

tool.phpのログインパスワードを変更します。

phpのバージョンを確認と表示します。

デフォルトのパスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリックすると、操作画面が表示されます。

<デフォルトのアカウント>

パスワード : admin

① ページの下部にある「パスワード変更」をクリックします。

② 新しいパスワードを入力し、「変更」ボタンをクリックして、「変更しました」と表示されたら完了です。

POINT

tool.phpは、データベースを操作する為の重要なプログラムです。

上記に従いパスワードを変更するか、御利用後は削除するかいずれかを必ず行うようお願い致します。

2-2.管理画面へログイン（1）

管理画面へログインする

まずは、<http://設置先のURL/login.php>にアクセスします。

Location Information SNS System.
位置情報SNS構築システム

→ HOME → お問い合わせ

ログインフォーム

メールアドレス

パスワード

1 ログイン

→ HOME → お問い合わせ → twitterアカウントで登録・ログイン → facebookアカウントで登録・ログイン

- 1 メールアドレスとパスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリックすると、管理画面が表示されます。

<デフォルトのアカウント>

メールアドレス : admin@example.com

パスワード : admin

2-2.管理画面へログイン（2）

ログインアカウントの設定

管理画面にログイン後、必ずログインアカウントを変更してください。

安全にご利用いただくためにも、定期的にパスワードを変更することをお勧めします。



- 1 管理メニュー「パスワードの設定」をクリックします。



- 2 メールアドレスとパスワードを変更します。

2-3.SSLの導入について

SSLを導入して頂く場合、下記の設定ファイルを変更してください。

SSLの設定ファイル「./custom/extends/sslConf.php」をテキストエディタで開きます。



```
1 <?php
2 include_once './include/extends/SSLUtil.php';
3
4 //SSLへのリダイレクトを有効に
5 $CONFIG_SSL_ENABLE = false;
6
7 $CONFIG_SSL_MOBILE = false;
8
9 $CONFIG_SSL_ON_CHECK_FILES = Array(
10     'regist.php', 'edit.php', 'cart.php', 'login.php', 'reminder.php'
11 );
12
13 $CONFIG_SSL_OUT_CHECK_FILES = Array(
14     'template.php', 'activate.php', 'favorites.php', 'index.php', 'info.php', 'other.php', 'page.php',
15     'report.php', 'search.php', 'shop.php', 'template.php'
16 );
17
```

- 1 「SSLへのリダイレクトを有効に」より、設定を変更します。

※デフォルトでは「\$CONFIG_SSL_ENABLE = false;」に設定されています。

「false」を「true」に変更してください。

【初期設定】

//SSLへのリダイレクトを有効に

\$CONFIG_SSL_ENABLE = false;

【変更後の設定】

//SSLへのリダイレクトを有効に

\$CONFIG_SSL_ENABLE = true;

これで、「SSLの導入」への設定が完了です。

3.その他

その他、インフォメーションです。

3-1.Twitter・Facebookの設定

3-2.エラー対処方法

3-3.アカウントロック機能について

3-4.インフォメーション

3.その他（1）

3-1.Twitter・Facebookの設定

下記のページをご覧ください。

■[TwitterのDeveloper登録手順](#)

■[FacebookのDeveloper登録手順](#)

3-2.エラー対処方法

Parse error:syntax error, unexpected T_OBJECT_OPERATOR in
./include/ccProc.php on line 592

A 上記のようなエラーが出た場合、お使いのPHPバージョンが5ではない可能性があります。
PHP 5が利用可能なサーバーに移転をお願い致します。

3-3.アカウントロック機能について

設定時間内に設定回数ログインを失敗した場合に一時的にアカウントを凍結する機能です。
凍結中のアカウントは一時的にログイン処理が無効化され、無条件にログインができなくなります。

アカウントが凍結されても一定時間経過すると再度ログインが出来るようになります。

管理者アカウントが凍結された場合は管理者メールアドレスへ通知メールが送信され、
メールに記載されているURLからワンタイムパスワードを入力することで手動で解除することができます。

なお、各ロック条件は管理者ログイン後にメニューから設定できます。

3.その他（2）

3-4.インフォメーション

ご自身での設置が困難な場合は、是非システム設置代行サービスをご利用ください。

■ **システム設置代行サービス料**：31,500円

※サーバーが動作環境を満たしていないことにより、動作しない場合は、別のサーバーを準備して頂く必要がございます。

※事前にシステムの動作確認済みのサーバーをご紹介させて頂くことも可能です。

<パッケージ機能について>

- [位置情報SNS構築システム](#)
- [よくある質問（パッケージ共通）](#)
- [よくある質問（位置情報SNS構築システム）](#)

<アップデートについて>

<http://www.websquare.co.jp/update.html>

<アップデート手順>

http://www.websquare.co.jp/update_flow.html